

事務局

事務局長 伊藤 公一
財務委員長 中島 和人
事務局次長 加藤 信宏

1) 基本方針

1 近年の急速なデジタル技術の進化に伴うデジタル格差は、社会的な分断を深める可能性
2 があり、四日市市の情報化実行計画においても課題とされ、改善が望まれています。事務
3 局は、社会課題の解決と青年の成長を広く後押しする役割があると共に、成長の場である
4 LOM の円滑な運営という分掌の中で、会員をデジタルに関心の高いリーダーへ成長する機会
5 を提供すると共に、デジタル格差という社会課題に対してより良い変化をもたらします。

6 まず、会員がデジタル格差に対してより良い変化をもたらすリーダーへ成長するため、
7 議案書作成時の課題に対して、デジタル技術を通じた課題解決に多く触れる機会とすると
8 共に、その技術に関するセミナーを開催し、広報においても映像を中心とした媒体を深く
9 研究することによる、より効果的な広報を実現することで、会員のデジタル技術に対する
10 関心が高まる機会を提供します。そして、機会を提供する成長の場である、LOM の円滑な運
11 営のため、事務局の各分掌も不可欠です。LOM 運営のための会議であり、志を同じくするた
12 め、相集う場である通常総会と臨時総会において、多様な「個」の集まりである会員が青
13 年会議所運動に対する意識統一を図ります。さらに、卒業式では、卒業生が青年会議所を
14 通して成長した経験を活かし、新たな場で活躍するため、卒業生の経験を振り返り、在籍
15 メンバーと共に、理想実現への意識を高める場とします。また、創立 70 周年という節目の
16 今、青年の成長と共に、社会により良い変化をもたらしてきた本 LOM の過去と、築いてき
17 た皆さまへの感謝と共に、より良い未来へ繋ぐための、創立 70 周年記念誌を制作します。

18 既に子どもたちの原風景の傍らには多くのデジタル技術があり、今この瞬間も未来へ歩
19 み続けています。私たちの手によって効率的で制約のないデジタル技術と共に未来へ歩む
20 ことを実現することが重要です。より良い未来の原風景への一歩とする本年といたします。

24 2) 事業計画

25 1. 第 125 回通常総会	1 月 13 日
26 2. 第一回臨時総会	6 月 10 日
27 3. 第二回臨時総会	7 月 23 日
28 4. 12 月度例会(卒業式)	12 月 7 日
29 5. 70 周年記念誌の発行	11 月中旬
30 6. 出向者への支援	通年
31 7. 同好会への支援	通年

33 3) 事業予算

240,000 円

34 4) 委員会開催予定日

毎月第 2 曜火日

- 35 第二回正副理事長予定者会議 2024年10月10日(木)
- 36 意見1: デジタルの感度というのはどの様なものですか。
- 37 対応1: 度合いを文章中で表現できませんので、表現を全体的に見直しました。
- 38 意見2: 背景に当たる部分に手法が入り込んでいるのではないか。
- 39 対応2: 全体的に表現を見直しました。
- 40 意見3: 課題と分掌のつながりが薄く感じます。
- 41 対応3: 全体的に表現を見直しました。
- 42 意見4: 広報については触れませんか?
- 43 対応4: 文章中に広報についても記載しました。
- 44 意見5: 話し言葉の様な表現が見受けられる。
- 45 対応5: 表現について全体的に見直しました。
- 46 意見6: 体裁を全体的に整える必要があるのではないか。
- 47 対応6: 記載ルールを再度確認し、全体的な見直しをかけました。
- 48 意見7: 記載ルールとしては「子供」は「子ども」ではないか。
- 49 対応7: 修正しました。
- 50 意見8: 背景の中に説明が入ってしまっている。
- 51 対応8: 説明を削除しました。